

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2022年 2月 6日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」福岡空港校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		一人当たり3㎡以上のスペースを確保しています。	活動や受け入れ人数によってプレイルームやエントランスでの活動内容を考えて実施しています。
	②	職員の配置数は適切である		○		現在人員不足の為、毎日の受け入れ人数の調整、送迎の調整を行っています。非常勤3名も加配しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている		○	個別支援と集団活動のスペースを分けて活動しています。事業所入口に段差があったり、ドアで仕切られている為、車いすなどの対応はできない状況です	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎朝、職員で清掃やアルコール消毒を実施し、空気清浄機を設置しています。昼食前や活動後は定期的に空気の入替えも行っていきます。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		定期的に話し合いを実施し、より良い支援ができるように業務の振り返りなども行っていきます。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		年に一度保護者アンケートを実施し改善を行っています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページにて公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者による外部評価は現在行っていません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		(財)発達支援研究所へ研修を依頼し、月に一度支援に関する職員研修を行っています。	
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		フェイスシート、アセスメントシートを活用してニーズの探り出しを行っています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		全利用児へ統一したアセスメントを行っています。	

の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		個別支援計画に具体的な支援内容を記載しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援前日もしくは支援に入る前に個別支援計画を確認してから行うようになっています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		利用児のニーズや課題などの支援の方向性を話し合うモニタリング会議を行っています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		少なくとも六ヶ月に一度は個別支援計画の振り返りを行い、利用児に合わせたプログラムになるように工夫しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		保護者の希望を伺いながら個別と集団を組み合わせた支援を提供しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎朝就業開始時に朝礼を実施し、その中で打合せ、確認を行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎日終礼を行い、その日の利用児の様子、保護者様からの話などの共有を行っています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援記録は当日中に記入し、モニタリングの資料として活用しています。	
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		少なくとも六ヶ月に一度モニタリングを行っています。		
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達管理者もしくは担当指導員が参加できるように調整を行っています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		相談支援事業所との連携を定期的に行っています。	
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				

	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		送迎時に本日の様子や気になることなどを共有する時間をとるように心がけています。	
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			引継ぎシートなどを通して情報共有を行っています。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		現在コロナ禍で研修開催が減少しています。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		コロナ禍により現在は行っていません。
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○		コロナ禍により現在は行っていません。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		毎日の様子は送迎時に直接お話をしたり、連絡帳で様子を伝えるようにしています。また必要に応じて面談も実施して共有を行っています。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		○		面談の際などでお困りごとや相談があった場合には必要な助言は行っていますが、積極的な活動には不十分かと思えます。今後保護者様からのニーズに沿って検討していきたいと思っています。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に口頭と書面で説明を行っています。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		原案作成時、モニタリング実施後に保護者説明を行い同意を得ています。	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		事業所内相談、家庭内相談の体制も整え、保護者様とお話する時間を設けるようにしています。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		現在コロナ禍により実施を見合わせています。コロナが落ち着いたら実施したいと考えています。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		保護者様からの相談や申し入れを受けやすい体制を整えており、迅速かつ丁寧に対応するように心がけています。	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		事業所内の公式ラインで活動の様子を発信したり月1回ホームページのブログを更新しています。また、週単位の活動予定表を作成、配布しています。	現在人員不足により月1回のブログ更新ですが、人員体制が整えば2回更新予定です。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	○		鍵付きのキャビネットに個人情報を保管しています。また、終業後は、	

				パソコンもキャビネットに収納しています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○	口頭のみではなく、書面やラインすることで情報の伝達ができる体制を整えています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	地域住民の招待などは行っていません。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		各マニュアルを作成し月1回訓練を実施。日程については利用予定表に記載して保護者様に周知しています。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		年間計画を立て、月に1回防災訓練を実施しています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		フェイスシート作成時とアセスメント時に発作や服薬のj教協を確認しています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		アセスメント時にアレルギーについて慎重に聞き取りを行い、徹底を心がけています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		その都度作成し共有を行っています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		入社時研修、行政からの研修で虐待防止に関する意識向上を図っています。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		重要事項説明書に身体拘束についての事項を明記し必要に応じて個別支援計画への記載を行っています。また、身体拘束同意書も各家庭に署名押印をして頂き保管しています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2022年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」福岡空港校

保護者等数児童数 18：回収数：16 割合：89%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	3	0	1	少人数の時は良いが5人以上の時は狭そうだと思う。	人数が多い時は、プレイルーム、エントランススペースに分かれて静と動の活動を取り入れるように工夫するように努めます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	1	0	4	言語の先生は一人いて欲しい。	保育士資格などの専門性を生かし今後も支援に携わっていききたいと思えます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13	1	0	2	荷物や水筒、タオルなどの置き場所や学習、食事をする部屋など理解できていると思う。	今後もお子様方がスムーズに活動ができるように、視覚化、構造化を図り環境設定を行っていきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15	1	0	0	遊ぶ時や食事などテーブル配置など工夫されていると思います。	お子様方が常に安心して過ごせるように、整理整頓や安全面への配慮を心がけていきたいと思えます。
適切 な支 援の 提 供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	16	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13	1	0	2		個別支援計画に具体的な支援内容を記載していますが、不明な点などは、その都度対応させていただきますので遠慮なくお申し出ください。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	1	0	2	カレンダーでその月の行事やイベント日などが工夫されています。	今後も、週単位での療育プログラムの作成や、お子様方が楽しめるイベントなどを企画していきたいと思えます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	1	1	7		現在コロナ禍で。各園さんへの出入りが制限されていることもあり未実施です。
保 護 者 へ の 説	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	15	0	0	1		計画切替面談にて毎回ご説明させて頂いていますが不明な点などはいつでもお尋ねください。

明 等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	9	2	1	4	連絡帳や面談時に学ばせて頂いています。	面談の中でお困りごとや相談があった際に必要な助言を行っていますが、積極的に活動しているというには不十分かと思えます。今後保護者様からのニーズに沿いながら検討していきたいと思っております。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	0	0	0	いつもたくさん話を聞いてくださってありがたく思っています。	出来る限りその日の様子や気になったことなどをお伝えするように心がけています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	0	0	0	連絡帳やラインのやり取りで丁寧に対応して頂いている。	事業所内相談、家庭内相談の体制を整え、保護者様とじっくりお話できる機会を設けるようにしています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1	5	7	・コロナ禍の為なかなか活動は難しいかな？と感じます。 ・コロナ禍なので保護者会がない。今はなくていいと思います。	現在コロナ禍により実施を見合わせている状況です。今後コロナの状況を見ながら計画を立てていきたいと思っています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	16	0	0	0	お昼寝の件でもすぐに対応して頂き感謝しています。（保育園のお昼寝時間に合わせて帰りの送迎時間を変更）	お子様のベースや環境、状況によって、臨機応変に対応できるように心がけています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	0	0	0	いつも話しやすい雰囲気に対応して下さっています。	連絡帳やライン、送迎時などに細めに伝達を行うようにしています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14	1	0	1		現在は月1回のブログや事業所の公式ラインにてお子様の活動の様子を保護者様へ配信しています。人員不足が解消次第、月2回のブログ更新を行う予定です。
非 常 時 等 の 対 応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	15	0	0	1		鍵付きのキャビネットに個人情報保管しています。終業後にパソコンも収納しています。
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	16	0	0	0		
満 足 度	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	0	0	1	毎月行われており、訓練に参加できるようにしています。本人も理解しているようです。	毎月1回訓練（火災、地震、大雨洪水、不審者対応のいずれかを）実施しています。日程につきましては毎月配布しています利用予定表に記載しています。
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1	0	0	・きりり大好きです。お友だちも先生方も大好きなようです。 ・毎週楽しみにしております。先生方のおかげです。ありがとうございます。	とても嬉しいお言葉を頂き職員一同ありがたく思っております。今後もお子様一人ひとりと丁寧に向き合いながら支援を行ってきたいと思えます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	15	0	0	1	・困った事や悩み事を相談するとすぐに対応して頂いて感謝しており大変満足しています。	保護者様に、いつも温かい声をかけて頂き、ご協力を頂いていることに職員も感謝のきもちでいっぱいです。

						<ul style="list-style-type: none">・愛情をもって接して下さっていると思います。・送迎なども対応して下さいお世話になっています。 いつもありがとうございます。	
--	--	--	--	--	--	--	--

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。